

大月市賑わいづくり社会実験 実施計画書（案）

事業の名称	A-2 おおつきコンシェルジュ事業
事業の目的	大月へ来訪された方へ大月の各種情報の提供、また接遇の良さなど知ってもらうことで、大月への来訪者の増加を図る。また、事業を通しておおつきコンシェルジュの将来の方向性を探る。
事業責任者	天野太文
対 象	来街者（50%：観光客、市外在住者）、市民（50%）
期 間	平成 23 年 8～10 月
実施場所	大月駅前広場周辺・商店街
事業の意義	大月駅前には現在完成を目指して整備中であり、本事業が完成後における駅前広場の賑わいを創出する手段、また来訪者に大月をより多く知ってもらうための手段として本事業を実施する意義は高い。
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. まちのコンシェルジュでは、大月に来訪された方の質問等に対して案内ができるよう情報収集を行い Q & A の冊子を作成し、商店街・飲食店・交通事業者・住民等に配布し、1 人 1 人がコンシェルジュとなって来訪者におもてなしの心を持って情報の提供をする。また、本事業の持続的展開のためのスキルアップと人材育成の方法を検討する。 2. やまのコンシェルジュは、市の観光ボランティアに登録されている方に連絡を取り案内・説明を行っていく。 3. コンシェルジュのレベルアップを図るため、期間中にコンシェルジュ間での情報交換会を行う。 4. A-1, B-1, B-2 事業と連携調整を図り街歩きマップを作成する。マップには位置情報だけでなく各種情報を盛り込み Q & A と一緒に説明資料としても活用する。
準備作業の概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事業の確認 実施する事業内容、日時、参加の条件等の確認と作業担当者を決定する。 2. 質問事項調査 駅周辺の一般事業者や交通事業者等より、どのような問い合わせがあったかの調査を行い、Q&A 作成の資料とする。 3. Q&A の作成 質問事項調査の結果を受けて、Q&A を作成する。 4. 街歩き・山歩きマップの作成 マップは全事業共通の地図を用意し、Q&A から得られた情報をもとに地図に掲載する情報の収集整理を行う。 5. アンケート調査 アンケート調査を実施するための要員の確保と、調査実施時の留意事項

	<p>等の説明を行う。</p> <p>※スケジュールは工程表を参照。</p>
達成目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 来街者が求める情報を提供して、大月を訪れる人が新たな魅力を創出することで賑わいを作り出す。 2. コンシェルジュを継続していくため中身を充実させていく組織・制度づくり。
評価項目	<ol style="list-style-type: none"> 1. コンシェルジュを利用した人数の調査。 2. コンシェルジュとして参加した市民の意識調査。 3. コンシェルジュを利用した来街者の満足度の調査。
作成資料	<ol style="list-style-type: none"> 1. Q&A 誌 2. 街歩き・山歩きマップ原稿 3. 広報用原稿